

きいて・めもして・こたえよう

おちばひろいの おてっだい

なまえ _____

きくめあて 「なんじから・どこ・もちもの」を おとさずに ききま
しょう。

なんじから

たんとうの ばしょ

もちもの

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

(1) おちばひろいは、なんじから はじまりますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア 8じ

イ 8じ10ぶん

ウ 9じ

(2) ーねんせいの たんとうは、どこですか。あう ものに ○を つけましょう。

ア すべりだいの まわり

イ てつぼうの まわり

ウ げんかんの まえ

(3) わすれずに もって くる ものは、なんですか。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

あさの おちばひろいの おてつだいの はなしです。

あしたの あさ、8じ10ぶんから、こうていの おちばを ひろいます。

1ねんせいは、すべりだいの まわりを たんとうします。

ひろった おちばは、オレンジいろの ごみぶくろに いれます。ぐんてを わすれずに もって きましょう。

メモのれい

あさ 8じ10ぶんから

すべりだいの まわり

オレンジの ふくろ／ぐんて

こたえと かいせつ

(1) イ（8じ10ぶん）

「あしたの あさ、8じ10ぶんから」と いって いました。

(2) ア

「1ねんせいは、すべりだいの まわりを たんとうします」の ところです。

(3) ぐんて

さいごに「ぐんてを わすれずに もって きましょう」と いって いました。